




2024年度 シラバス

科目名	基礎医学臨床免疫学						
担当教員	織田 豊						
実務経験	無 / <input checked="" type="radio"/> (総合病院・大学病院・学校教育)						
学科学年	臨床工学科 3年	前期 ・ <input checked="" type="radio"/> 後期	<input checked="" type="radio"/> 講義 ・ 実習	単位数	2	時間数	30
授業目標	体液性免疫および細胞性免疫に関する物質とそのメカニズムを理解し、また、免疫が関与する疾患(自己免疫疾患・アレルギー疾患・免疫不全症など)について理解を深める。さらに、血液型などの抗原抗体反応を利用した検査法について理解を深める。						
授業内容	第1回	免疫学について(臨床工学技士と免疫学)					
	第2回	自然免疫					
	第3回	B細胞・T細胞の発生と分化					
	第4回	抗原認識分子機構					
	第5回	T細胞を介する免疫					
	第6回	体液性免疫応答					
	第7回	免疫応答とシグナル伝達					
	第8回	免疫系における過剰反応					
	第9回	免疫応答による正常組織の破綻					
	第10回	移植免疫・腫瘍免疫					
	第11回	感染に対する生体防御(1)					
	第12回	感染に対する生体防御(2)					
	第13回	生体防御機構の破綻(1)					
	第14回	生体防御機構の破綻(2)					
	第15回	まとめ					
使用教材	標準テキスト・配布資料・PPT						
評価方法	定期試験・レポート						

	教務主任	学科長	担任
			




2024年度 シラバス

科目名	基礎医学臨床薬理学						
担当教員	姫路 俊英						
実務経験	無 / <input checked="" type="checkbox"/> (総合病院で臨床工学技士として実務経験あり)						
学科学年	臨床工学科3年	前期 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 後期	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 ・ 実習	単位数	2	時間数	30
授業目標	薬物動態学および薬力学の基本を学ぶ。 臨床工学技士として必要な薬理の基本的知識を身につける。						
授業内容	第1回	薬理学総論①					
	第2回	薬理学総論②					
	第3回	各論(1) 自立神経系に作用する薬①					
	第4回	各論(1) 自立神経系に作用する薬②					
	第5回	各論(1) 自立神経系に作用する薬③					
	第6回	各論(2) 体性神経系に作用する薬					
	第7回	各論(3) 中枢神経系に作用する薬①					
	第8回	各論(3) 中枢神経系に作用する薬②					
	第9回	各論(3) 中枢神経系に作用する薬③					
	第10回	各論(4) 抗炎症薬					
	第11回	各論(5) 循環器系に作用する薬①					
	第12回	各論(5) 循環器系に作用する薬②					
	第13回	各論(6) 呼吸器系に作用する薬					
	第14回	各論(7) 血液に作用する薬					
	第15回	各論(8) 代謝性疾患とその治療薬					
使用教材	臨床工学技士標準テキスト						
	はじめの一步の薬理学						
評価方法	定期試験						
	小テスト						

	教務主任	学科長	担任
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

2024年度 シラバス

科目名	計測工学2						
担当教員	姫路 俊英						
実務経験	無 / <input checked="" type="checkbox"/> (総合病院で臨床工学技士として実務経験あり)						
学科学年	臨床工学科3年	前期 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 後期	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 ・ 実習	単位数	2	時間数	30
授業目標	計測の基礎を学ぶとともに、生体計測分野全般を復習する。						
授業内容	第1回	復習:計測の基礎1(SI単位系、トレーサビリティ、計測誤差)					
	第2回	復習:計測の基礎2(測定値の評価、雑音)					
	第3回	生体計測(画像診断法-超音波画像計測①)					
	第4回	生体計測(画像診断法-超音波画像計測②)					
	第5回	生体計測(画像診断法-X線による画像計測)					
	第6回	生体計測(画像診断法-核磁気共鳴画像計測)					
	第7回	生体計測(画像診断法-内視鏡画像計測)					
	第8回	生体計測の復習(心臓循環器計測)					
	第9回	生体計測の復習(心臓循環器計測)					
	第10回	生体計測の復習(脳・神経系計測)					
	第11回	生体計測の復習(血圧・血流計測)					
	第12回	生体計測の復習(呼吸の計測)					
	第13回	生体計測の復習(血液ガス分析)					
	第14回	生体計測の復習(体温の計測)					
	第15回	まとめ					
使用教材	臨床工学技士標準テキスト プリント、スライド						
評価方法	定期試験						

	教務主任	学科長	担任
			




2024年度 シラバス

科目名	医用材料工学						
担当教員	姫路 俊英						
実務経験	無 / <input checked="" type="checkbox"/> (総合病院で臨床工学技士として実務経験あり)						
学科学年	臨床工学科3年	<input checked="" type="checkbox"/> 前期 ・ 後期	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 ・ 実習	単位数	2	時間数	30
授業目標	臨床工学技士として必要なバイオマテリアルの基本を学び、各材料が生体に及ぼす影響を理解する。						
授業内容	第 1回	総論1					
	第 2回	総論2					
	第 3回	医用材料に求められる条件①					
	第 4回	医用材料に求められる条件②					
	第 5回	医用材料に求められる条件③					
	第 6回	材料科学					
	第 7回	医用材料の種類①					
	第 8回	医用材料の種類②					
	第 9回	医用材料の種類③					
	第10回	医用材料の種類④					
	第11回	医用材料の種類⑤					
	第12回	生体と医用材料の相互作用①					
	第13回	生体と医用材料の相互作用②					
	第14回	生体と医用材料の相互作用③					
	第15回	確認テスト					
使用教材	医用物性材料工学 ・ 臨床工学技士標準テキスト						
評価方法	定期試験						
	確認テスト						

	教務主任	学科長	担任
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>




2024年度 シラバス

科目名	医用材料工学						
担当教員	姫路 俊英						
実務経験	無 / <input checked="" type="checkbox"/> (総合病院で臨床工学技士として実務経験あり)						
学科学年	臨床工学科3年	前期 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 後期	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 ・ 実習	単位数	2	時間数	30
授業目標	臨床工学技士として必要なバイオマテリアルの基本を学び、各材料が生体に及ぼす影響を理解する。						
授業内容	第 1回	医用材料の安全性評価と安全対策①					
	第 2回	医用材料の安全性評価と安全対策②					
	第 3回	医用材料の安全性評価と安全対策③					
	第 4回	復習[医用材料に求められる条件]					
	第 5回	復習[材料科学]					
	第 6回	復習[高分子系バイオマテリアル]					
	第 7回	復習[金属系バイオマテリアル]					
	第 8回	復習[セラミックス系バイオマテリアル]					
	第 9回	復習[再生医療におけるバイオマテリアル]					
	第10回	国家試験対策①					
	第11回	国家試験対策②					
	第12回	国家試験対策③					
	第13回	国家試験対策④					
	第14回	国家試験対策⑤					
	第15回	確認テスト					
使用教材	医用物性材料工学 ・ 臨床工学技士標準テキスト						
評価方法	定期試験						
	確認テスト						

	教務主任	学科長	担任
			




2024年度 シラバス

科目名	医用機械工学						
担当教員	菊地 範昭						
実務経験	無 / (有) (病院で臨床工学技士として実務経験あり)						
学科学年	臨床工学科3年	前期 ・ 後期	講義 ・ 実習	単位数	2	時間数	30
授業目標	法則や公式を覚え、応用していく力や計算力が必要とされるため、苦手とする 学生が多いと予想される分野のため、演習問題を数多く解いてもらうことで、 それらの力を習得してもらう。						
授業内容	第1回	医用機械工学のガイダンス					
	第2回	医用機器工学序論					
	第3回	機械力学 (力と作用)					
	第4回	機械力学 (力と作用) の演習問題					
	第5回	機械力学 (機械的振動)					
	第6回	機械力学 (機械的振動) の演習問題					
	第7回	機械力学 (応力とひずみ)					
	第8回	機械力学 (応力とひずみ) の演習問題					
	第9回	流体力学 (圧力)					
	第10回	流体力学 (圧力) の演習問題					
	第11回	流体力学 (流体運動)					
	第12回	流体力学 (流体運動) の演習問題					
	第13回	機械力学と流体力学の応用					
	第14回	前期の復習					
	第15回	前期の復習					
使用教材	臨床工学技士標準テキスト						
評価方法	筆記試験						

	教務主任	学科長	担任
			




2024年度 シラバス

科目名	医用機械工学						
担当教員	菊地 範昭						
実務経験	無 / (有) (病院で臨床工学技士として実務経験あり)						
学科学年	臨床工学科3年	前期 ・ 後期	講義 ・ 実習	単位数	2	時間数	30
授業目標	法則や公式を覚え、応用していく力や計算力が必要とされるため、苦手とする 学生が多いと予想される分野のため、演習問題を数多く解いてもらうことで、 それらの力を習得してもらう。						
授業内容	第1回	生体内の流れ（血液の非ニュートン性）					
	第2回	生体内の流れ（体外循環と流体力学）					
	第3回	生体内の流れの演習問題					
	第4回	波動力学					
	第5回	波動力学の演習問題					
	第6回	音波					
	第7回	音波の演習問題					
	第8回	超音波					
	第9回	超音波の演習問題					
	第10回	熱現象と熱力学（熱現象）					
	第11回	熱現象と熱力学（熱力学）					
	第12回	熱現象と熱力学の演習問題					
	第13回	機械要素					
	第14回	後期の復習					
	第15回	前期後期の復習					
使用教材	臨床工学技士標準テキスト						
評価方法							

	教務主任	学科長	担任
			

2024年度 シラバス

科目名	医用工学概論2						
担当教員	綱川 悟史						
実務経験	無 / (有) (大学病院で臨床工学技士として実務経験あり)						
学科学年	臨床工学科3年	前期 ・ 後期	講義 ・ 実習	単位数	2	時間数	30
授業目標	臨床工学技士国家試験に向けて、過去問を演習することで医用工学概論を総復習する。						
授業内容	第1回	国家試験過去問演習					
	第2回	国家試験過去問演習					
	第3回	国家試験過去問演習					
	第4回	国家試験過去問演習					
	第5回	国家試験過去問演習					
	第6回	国家試験過去問演習					
	第7回	国家試験過去問演習					
	第8回	国家試験過去問演習					
	第9回	国家試験過去問演習					
	第10回	国家試験過去問演習					
	第11回	国家試験過去問演習					
	第12回	国家試験過去問演習					
	第13回	国家試験過去問演習					
	第14回	国家試験過去問演習					
	第15回	国家試験過去問演習					
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> ・ 臨床工学技士国家試験問題解説集 ・ プリント 						
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 筆記試験 						

	教務主任	学科長	担任
			




2024年度 シラバス

科目名	医用工学概論2						
担当教員	姫路 俊英						
実務経験	無 / <input checked="" type="radio"/> (総合病院で臨床工学技士として実務経験あり)						
学科学年	臨床工学科3年	前期 ・ <input checked="" type="radio"/> 後期	<input checked="" type="radio"/> 講義 ・ 実習	単位数	2	時間数	30
授業目標	臨床工学技士の関わる各種医療機器や設備、安全管理等の概要を理解し、臨床工学技士業務を行う上で必要な知識を習得する、						
授業内容	第 1回	医用工学と臨床工学(関連法規・業務指針)					
	第 2回	臨床工学技士と安全管理1					
	第 3回	臨床工学技士と安全管理2					
	第 4回	臨床工学技士と安全管理3					
	第 5回	臨床工学技士と病院設備1					
	第 6回	臨床工学技士と病院設備2					
	第 7回	治療機器と臨床工学1					
	第 8回	治療機器と臨床工学2					
	第 9回	治療機器と臨床工学3					
	第10回	血液浄化療法と臨床工学1					
	第11回	血液浄化療法と臨床工学2					
	第12回	血液浄化療法と臨床工学3					
	第13回	呼吸療法と臨床工学1					
	第14回	呼吸療法と臨床工学2					
	第15回	確認テスト					
使用教材	MEの基礎知識を安全管理 ・ 臨床工学技士標準テキスト						
評価方法	定期試験						
	小テスト						

	教務主任	学科長	担任
	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>




2024年度 シラバス

科目名	代謝・透析実習2						
担当教員	姫路 俊英						
実務経験	無 / <input checked="" type="checkbox"/> (総合病院で臨床工学技士として実務経験あり)						
学科学年	臨床工学科3年	(前期) ・ 後期	講義 ・ (実習)	単位数	1	時間数	30
授業目標	臨床実習を視野に入れた血液透析の実際を学ぶ。						
授業内容	第1回	透析量のパラメータ TACbun・nPCR					
	第2回	透析量のパラメータ Kt/V					
	第3回	透析量のパラメータ 臨床データでのセッション①					
	第4回	透析量のパラメータ 臨床データでのセッション②					
	第5回	血液浄化法手技実習①					
	第6回	血液浄化法手技実習②					
	第7回	血液浄化法手技実習③					
	第8回	血液浄化法手技実習④ 確認試験 (手技)					
	第9回	血液浄化法手技実習⑤ 確認試験 (手技)					
	第10回	リスクマネージメント実習①					
	第11回	リスクマネージメント実習②					
	第12回	バスキュラーアクセス①					
	第13回	バスキュラーアクセス②					
	第14回	血液浄化装置保守点検					
	第15回	確認試験・問題解説					
使用教材	臨床工学技士標準テキスト						
	臨床工学講座 生体機能代講装置学 血液浄化療法装置						
	プリント、スライド						
評価方法	実技試験						
	レポート						

	教務主任	学科長	担任
			




2024年度 シラバス

科目名	医用安全管理学						
担当教員	饗庭 秀則						
実務経験	無 / <input checked="" type="radio"/> 有 (病院で臨床工学技士として実務経験あり)						
学科学年	臨床工学科3年	前期 ・ 後期	講義 ・ 実習	単位数	2	時間数	30
授業目標	医用安全管理学は、国家試験でも出題数が多い事から、臨床工学技士として重要な分野である。 患者様を守る、スタッフを守る、病院を守る意味で真剣に受講していただきたい。 国家試験合格、ME2種合格、そして、実際に病院で役に立つ技士になれるようしっかりと享受していく。						
授業内容	第 1回	臨床工学技士と安全管理 ①					
	第 2回	臨床工学技士と安全管理 ②					
	第 3回	臨床工学技士と安全管理 ③					
	第 4回	各種エネルギーの人体への危険性 ①					
	第 5回	各種エネルギーの人体への危険性 ②					
	第 6回	各種エネルギーの人体への危険性 ③					
	第 7回	各種エネルギーの人体への危険性 ④					
	第 8回	安全基準 ① 医用電気機器の安全基準 I					
	第 9回	安全基準 ② 医用電気機器の安全基準 II					
	第10回	安全基準 ③ 医用電気機器の安全基準 III					
	第11回	安全基準 ④ 医用電気機器の安全基準 IV					
	第12回	病院電気設備の安全基準 ① JIS T 1022					
	第13回	病院電気設備の安全基準 ② JIS T 1022					
	第14回	病院電気設備の安全基準 ③ JIS T 1022					
	第15回	ME機器の滅菌・消毒					
使用教材	臨床工学技士標準テキスト、医用機器安全管理学 MEの基礎知識と安全管理、 配布プリント						
評価方法	定期試験 確認試験 授業態度						

	教務主任	学科長	担任
			




2024年度 シラバス

科目名	医用安全管理学						
担当教員	饗庭 秀則						
実務経験	無 / <input checked="" type="radio"/> 有 (病院で臨床工学技士として実務経験あり)						
学科学年	臨床工学科3年	前期 ・ 後期	講義 ・ 実習	単位数	2	時間数	30
授業目標	医用安全管理学は、国家試験や、第2種ME技術実力検定試験において、出題数が多いことからわかるように、臨床工学技士にとって、重要科目である。後期は、漏れ電流などに加え医療がすなご必要不可欠なことに触れていくのでしっかり臨んでほしい。						
授業内容	第1回	電氣的安全性の測定 ① 漏れ電流					
	第2回	電氣的安全性の測定 ② 保護接地					
	第3回	安全管理技術 ① 安全管理業務					
	第4回	安全管理技術 ② 保守管理業務					
	第5回	安全管理技術 ③ 各種点検方法					
	第6回	医療ガス ① 医療ガスの種類					
	第7回	医療ガス ② 高圧ガス安全 医療配管設備 (JIS T 7101)					
	第8回	医療ガス ③ 医療ガス警報設備 医療ガス安全管理委員会					
	第9回	システム安全 ① システム安全の考え方					
	第10回	システム安全 ② 信頼度 (フルプルーフ・フェールセーフ)					
	第11回	電磁環境 ① EMIとEMC 臨床現場におけるEMIの原因					
	第12回	電磁環境 ② 電磁環境規則					
	第13回	感染防止					
	第14回	関係法規 ①					
	第15回	関係法規 ②					
使用教材	医用安全管理学、臨床工学技士標準テキスト MEの基礎と安全管理 配布プリント						
評価方法	定期テスト 確認テスト 授業態度						

	教務主任	学科長	担任
			




2024年度 シラバス

科目名	医用安全管理学実習						
担当教員	饗庭 秀則						
実務経験	無 / <input checked="" type="radio"/> 有 (病院で臨床工学技士として実務経験あり)						
学科学年	臨床工学科3年	前期 ・ 後期	講義 ・ 実習	単位数	1	時間数	30
授業目標	医用安全管理学は、国家試験や第2種ME技術実力試験などでも問題数の多さからわかるように、 臨床工学技士には重要科目である。医用安全管理学で学んだ事を実習でさらに理解する事ができる。 国家試験合格に向けて導く教科の一つとなるであろう。						
授業内容	第1回	ガイダンス 計測装置の取扱について					
	第2回	漏れ電流計測 ①					
	第3回	漏れ電流計測 ②					
	第4回	漏れ電流計測 ③					
	第5回	漏れ電流計測 ④					
	第6回	漏れ電流計測 ⑤					
	第7回	輸液ポンプ安全試験 ①					
	第8回	輸液ポンプ安全試験 ②					
	第9回	電気メス出力測定 ①					
	第10回	電気メス出力測定 ②					
	第11回	DC・AEDの出力測定 ①					
	第12回	DC・AEDの出力測定 ②					
	第13回	電気設備 ①					
	第14回	電気設備 ②					
	第15回	電気設備 ③					
使用教材	臨床工学技士標準テキスト、医用機器安全管理学 MEの基礎知識と安全管理 資料プリント						
評価方法	授業態度						
	実習レポート						

	教務主任	学科長	担任
			




2024年度 シラバス

科目名	医用安全管理実習						
担当教員	饗庭 秀則						
実務経験	無 / ○有 (病院で臨床工学技士として実務経験あり)						
学科学年	臨床工学科3年	前期 ・ 後期	講義 ・ 実習	単位数	1	時間数	30
授業目標	座学で理論として学んだ安全管理手法を、実習を行う事で、実際の原理手法・手技を身につける。						
授業内容	第 1回	漏れ電流測定の実際 ①					
	第 2回	漏れ電流測定の実際 ②					
	第 3回	患者監視装置 ①					
	第 4回	患者監視装置 ②					
	第 5回	呼吸器の安全管理					
	第 6回	呼吸器周辺機器					
	第 7回	ベッド周辺機器 ①					
	第 8回	ベッド周辺機器 ②					
	第 9回	ガス設備機器 ①					
	第10回	ガス設備機器 ②					
	第11回	医用安全管理学総まとめ ①					
	第12回	医用安全管理学総まとめ ②					
	第13回	医用安全管理学総まとめ ③					
	第14回	医用安全管理学総まとめ ④					
	第15回	医用安全管理学総まとめ ⑤					
使用教材	臨床工学技士標準テキスト、医用安全管理学 MEの基礎知識と安全管理 配布プリント						
評価方法	実習レポート 受講態度						

	教務主任	学科長	担任
			




2024年度 シラバス

科目名	関係法規						
担当教員	織田 豊						
実務経験	無 / <input checked="" type="checkbox"/> (総合病院・大学病院・学校教育)						
学科学年	臨床工学科 3年	<input checked="" type="checkbox"/> 前期 ・ 後期	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 ・ 実習	単位数	2	時間数	30
授業目標	臨床工学技士業務に関わる「臨床工学技士法・医療関係職種法・薬事法・医療機器安全管理責任者法・製造物責任法など」の法律について学ぶ。						
授業内容	第1回	法とはなにか					
	第2回	医療従事者と法					
	第3回	医療関係職種に関する法律(臨床工学技士法と医師法の関係)					
	第4回	医療関係職種に関する法律(保健師・助産師・看護師法)					
	第5回	医療法(医療施設・高機能病院・組織・人員)					
	第6回	薬機法(医療機器・医療用具)					
	第7回	医療機器の立会に関する基準					
	第8回	医療ガス・製造物責任法					
	第9回	医療機器安全管理者と保守点検業務					
	第10回	臨床工学技士法(1)					
	第11回	臨床工学技士法(2)					
	第12回	臨床工学技士法(3)					
	第13回	医療事故・医療訴訟(1)					
	第14回	医療事故・医療訴訟(2)					
	第15回	まとめ					
使用教材	標準テキスト・配布資料・PPT						
評価方法	定期試験・レポート提出						

	教務主任	学科長	担任
			




2024年度 シラバス

科目名	臨床工学特論(1-1)						
担当教員	植木 駿一						
実務経験	無 / (有) (クリニックで臨床工学技士として実務経験あり)						
学科学年	臨床工学科3年	前期 ・ 後期	講義 ・ 実習	単位数	2	時間数	30
授業目標	<p>ここでは、臨床工学技士の国家試験対策を目標とする。生体計測、治療機器、安全管理、呼吸療法、体外循環、血液浄化、物理学、電気・電子工学などの出題数が多い分野を中心に、工学的視点を養う。</p> <p>過去の国家試験問題を試験しながら、その一部を解説する。</p>						
授業内容	第 1回	国家試験過去問演習(電子工学)					
	第 2回	国家試験過去問演習(電気工学)					
	第 3回	国家試験過去問演習(電気工学)					
	第 4回	国家試験過去問演習(安全管理)					
	第 5回	国家試験過去問演習(安全管理)					
	第 6回	国家試験過去問演習(安全管理)					
	第 7回	国家試験過去問演習(血液浄化)					
	第 8回	国家試験過去問演習(血液浄化)					
	第 9回	国家試験過去問演習(物理)					
	第10回	国家試験過去問演習(物理)					
	第11回	国家試験過去問演習(システム工学)					
	第12回	国家試験過去問演習(人工呼吸器)					
	第13回	国家試験過去問演習(生体計測)					
	第14回	国家試験過去問演習(生体計測)					
	第15回	小テスト					
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> ・臨床工学技士標準テキスト ・臨床工学技士国家試験問題集 ・資料 (プリント) 						
評価方法	筆記試験						

	教務主任	学科長	担任
			




2024年度 シラバス

科目名	臨床特論(1-1)						
担当教員	植木 駿一						
実務経験	無 / (有) (クリニックで臨床工学技士として実務経験あり)						
学科学年	臨床工学科3年	前期 ・ 後期	講義 ・ 実習	単位数	2	時間数	30
授業目標	<p>ここでは、臨床工学技士の国家試験対策を目標とする。生体計測、治療機器、安全管理、呼吸療法、体外循環、血液浄化、物理学、電気・電子工学などの出題数が多い分野を中心に、工学的視点を養う。</p> <p>過去の国家試験問題にくわえて統一模試問題を試験しながら、その一部を解説する。</p>						
授業内容	第 1回	小テスト					
	第 2回	国家試験過去問演習(治療機器)					
	第 3回	国家試験過去問演習(治療機器)					
	第 4回	国家試験過去問演習(生体計測)					
	第 5回	国家試験過去問演習(生体計測)					
	第 6回	統一模擬試験過去問演習()					
	第 7回	統一模擬試験過去問演習(電気工学)					
	第 8回	統一模擬試験過去問演習(治療機器)					
	第 9回	統一模擬試験過去問演習(物理学)					
	第10回	統一模擬試験過去問演習(生体計測)					
	第11回	統一模擬試験過去問総演習1					
	第12回	統一模擬試験過去問総演習2					
	第13回	統一模擬試験過去問総演習3					
	第14回	統一模擬試験過去問総演習4					
	第15回	統一模擬試験過去問総演習5					
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> ・臨床工学技士標準テキスト ・臨床工学技士国家試験問題集 ・資料(プリント) 						
評価方法	筆記試験						

	教務主任	学科長	担任
			




2024年度 シラバス

科目名	臨床工学特論(1-2)						
担当教員	植木 駿一						
実務経験	無 / (有) (クリニックで臨床工学技士として実務経験あり)						
学科学年	臨床工学科3年	前期 ・ 後期	講義 ・ 実習	単位数	2	時間数	30
授業目標	<p>ここでは、臨床工学技士の国家試験対策を目標とする。生体計測、治療機器、安全管理、呼吸療法、体外循環、血液浄化、物理学、電気・電子工学などの出題数が多い分野を中心に、工学的視点を養う。</p> <p>過去の国家試験問題を試験しながら、その一部を解説する。</p>						
授業内容	第 1回	国家試験過去問演習解説(電子工学)					
	第 2回	国家試験過去問演習解説(電気工学)					
	第 3回	国家試験過去問演習解説(電気工学)					
	第 4回	国家試験過去問演習解説(安全管理)					
	第 5回	国家試験過去問演習解説(安全管理)					
	第 6回	国家試験過去問演習解説(安全管理)					
	第 7回	国家試験過去問演習解説(血液浄化)					
	第 8回	国家試験過去問演習解説(血液浄化)					
	第 9回	国家試験過去問演習解説(物理)					
	第10回	国家試験過去問演習解説(物理)					
	第11回	国家試験過去問演習解説(システム工学)					
	第12回	国家試験過去問演習解説(人工呼吸器)					
	第13回	国家試験過去問演習解説(生体計測)					
	第14回	国家試験過去問演習解説(生体計測)					
	第15回	小テスト解説					
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> ・ 臨床工学技士標準テキスト ・ 臨床工学技士国家試験問題集 ・ 資料 (プリント) 						
評価方法	筆記試験						

	教務主任	学科長	担任
			




2024年度 シラバス

科目名	臨床工学特論(1-2)						
担当教員	植木 駿一						
実務経験	無 / (有) (クリニックで臨床工学技士として実務経験あり)						
学科学年	臨床工学科3年	前期 ・ 後期	講義 ・ 実習	単位数	2	時間数	30
授業目標	<p>ここでは、臨床工学技士の国家試験対策を目標とする。生体計測、治療機器、安全管理、呼吸療法、体外循環、血液浄化、物理学、電気・電子工学などの出題数が多い分野を中心に、工学的視点を養う。</p> <p>過去の国家試験問題にくわえて統一模試問題を試験しながら、その一部を解説する。</p>						
授業内容	第1回	小テスト解説					
	第2回	国家試験過去問演習解説(治療機器)					
	第3回	国家試験過去問演習解説(治療機器)					
	第4回	国家試験過去問演習解説(生体計測)					
	第5回	国家試験過去問演習解説(生体計測)					
	第6回	統一模擬試験過去問演習解説(電気工学)					
	第7回	統一模擬試験過去問演習解説(治療機器)					
	第8回	統一模擬試験過去問演習解説(物理学)					
	第9回	統一模擬試験過去問演習解説(生体計測)					
	第10回	統一模擬試験過去問総演習1解説					
	第11回	統一模擬試験過去問総演習2解説					
	第12回	統一模擬試験過去問総演習3解説					
	第13回	統一模擬試験過去問総演習4解説					
	第14回	統一模擬試験過去問総演習5解説					
	第15回	統一模擬試験過去問総演習6解説					
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> ・臨床工学技士標準テキスト ・臨床工学技士国家試験問題集 ・資料 (プリント) 						
評価方法	筆記試験						

教務主任	学科長	担任
		




2024年度 シラバス

科目名	臨床工学特論2-1						
担当教員	片倉 健二郎						
実務経験	無 / (有) (大学病院、総合病院で臨床工学技士として実務経験あり)						
学科学年	臨床工学科3年	前 期 ・ 後 期	講 義 ・ 実 習	単 位 数	2	時 間 数	30
授業目標	国家試験合格と第2種ME技術実力検定試験取得 1、過去問試験レポート(課題提出)と解説 2、過去問試験の実施						
授業内容	第1回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第2回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第3回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第4回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第5回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第6回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第7回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第8回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第9回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第10回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第11回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第12回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第13回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第14回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第15回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
使用教材	国家試験過去問題集・ME検定試験・全国統一模擬試験過去問題集 資料プリント						
評価方法	授業態度、記述試験、レポート						

	教務主任	学科長	担任
			




2024年度 シラバス

科目名	臨床工学特論2-1						
担当教員	片倉 健二郎						
実務経験	無 / (有) (大学病院、総合病院で臨床工学技士として実務経験あり)						
学科学年	臨床工学科3年	前期 ・ 後期	講義 ・ 実習	単位数	2	時間数	30
授業目標	国家試験合格 1、過去問試験レポート(課題提出)と解説 2、過去問試験の実施						
授業内容	第1回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第2回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第3回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第4回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第5回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第6回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第7回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第8回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第9回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第10回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第11回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第12回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第13回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第14回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第15回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
使用教材	国家試験過去問題集・ME検定試験・全国統一模擬試験過去問題集 資料プリント						
評価方法	授業態度、記述試験、レポート						

	教務主任	学科長	担任
			



2024年度 シラバス

科目名	臨床工学特論(2-2)						
担当教員	小川 修寛						
実務経験	無 / (有) (総合病院)						
学科学年	臨床工学科3年	前期 ・ 後期	講義 ・ 実習	単位数	2	時間数	30
授業目標	国家試験対策として、過去問の実施と解説を行い、傾向分析及び苦手分野把握と強化を行う。						
授業内容	第1回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策(過去問試験と解説)					
	第2回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策(過去問試験と解説)					
	第3回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策(過去問試験と解説)					
	第4回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策(過去問試験と解説)					
	第5回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策(過去問試験と解説)					
	第6回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策(過去問試験と解説)					
	第7回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策(過去問試験と解説)					
	第8回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策(過去問試験と解説)					
	第9回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策(過去問試験と解説)					
	第10回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策(過去問試験と解説)					
	第11回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策(過去問試験と解説)					
	第12回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策(過去問試験と解説)					
	第13回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策(過去問試験と解説)					
	第14回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策(過去問試験と解説)					
	第15回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策(過去問試験と解説)					
使用教材	国家試験過去問集・ME検定試験・全国統一模擬試験過去問題集						
	配布資料						
評価方法	筆記試験						

	教務主任	学科長	担任
			




2024年度 シラバス

科目名	臨床工学特論（2-2）						
担当教員	織田 豊						
実務経験	無 / 有（ 総合病院・大学病院・学校教育 ）						
学科学年	臨床工学科 3年	前期 ・ 後期	講義 ・ 実習	単位数	2	時間数	30
授業目標	臨床工学技士の国家試験対策を目的とする。特に「医学概論・医学総論・生体計測・治療機器・安全管理・体外循環・呼吸療法・血液浄化」に特化して、過去問題を使用して解答・解説していく。						
授業内容	第1回	国家試験問題(第30回・午前)					
	第2回	国家試験問題(第30回・午後)					
	第3回	国家試験問題(第31回・午前)					
	第4回	国家試験問題(第31回・午後)					
	第5回	国家試験問題(第32回・午前)					
	第6回	国家試験問題(第32回・午前)					
	第7回	国家試験問題(第33回・午前)					
	第8回	国家試験問題(第33回・午後)					
	第9回	国家試験問題(第34回・午前)					
	第10回	国家試験問題(第34回・午後)					
	第11回	国家試験問題(第35回・午前)					
	第12回	国家試験問題(第35回・午後)					
	第13回	国家試験問題(第36回・午前)					
	第14回	国家試験問題(第36回・午後)					
	第15回	国家試験問題(シャッフル)					
使用教材	過去の国家試験問題・解答解説書						
評価方法	定期試験						

	教務主任	学科長	担任
			

2024年度 シラバス

科目名	臨床工学特論(3)						
担当教員	三浦 崇						
実務経験	無 / (有) (高等学校で教諭として実務経験あり)						
学科学年	臨床工学科3年	前期 ・ 後期	講義 ・ 実習	単位数	2	時間数	30
授業目標	1、2年の復習と実践的な応用力を身につけさせることと同時に、国家試験問題を 中心に授業を進め合格への自信をつけさせることを目標とする。						
授業内容	第 1回	力学の分野の復習と応用問題					
	第 2回	力学の分野の復習と応用問題					
	第 3回	複素数の復習と応用問題					
	第 4回	力学の分野の復習と応用問題					
	第 5回	力学の分野の復習と応用問題					
	第 6回	力学の分野の復習と応用問題					
	第 7回	ME及び統一模試の関連問題					
	第 8回	熱力学の分野の復習と応用問題					
	第 9回	熱力学の分野の復習と応用問題					
	第10回	熱力学の分野の復習と応用問題					
	第11回	ME及び統一模試の関連問題					
	第12回	音・光の分野の復習と応用問題					
	第13回	音・光の分野の復習と応用問題					
	第14回	ME及び統一模試の関連問題					
	第15回	試験対策					
使用教材	医療系資格試験のための物理 (コロナ社)			国家試験問題集			
	臨床工学技士標準テキスト (金原出版)						
	第2種ME技術実力検定試験全問解説 (秀潤社)						
評価方法	筆記試験						

	教務主任	学科長	担任
			

2024年度 シラバス

科目名	臨床工学特論(3)						
担当教員	三浦 崇						
実務経験	無 / (有) (高等学校で教諭として実務経験あり)						
学科学年	臨床工学科3年	前期 ・ 後期	講義 ・ 実習	単位数	2	時間数	30
授業目標	1、2年の復習と実践的な応用力を身につけさせることと同時に、国家試験問題を 中心に授業を進め合格への自信をつけさせることを目標とする。						
授業内容	第1回	材料力学の分野の復習と応用問題					
	第2回	材料力学の分野の復習と応用問題					
	第3回	材料力学の分野の復習と応用問題					
	第4回	ME及び統一模試の関連問題					
	第5回	流体力学の分野の復習と応用問題					
	第6回	流体力学の分野の復習と応用問題					
	第7回	流体力学の分野の復習と応用問題					
	第8回	流体力学の分野の復習と応用問題					
	第9回	ME及び統一模試の関連問題					
	第10回	国家試験対策					
	第11回	国家試験対策					
	第12回	国家試験対策					
	第13回	国家試験対策					
	第14回	国家試験対策					
	第15回	試験対策					
使用教材	医療系資格試験のための物理 (コロナ社)			国家試験問題集			
	臨床工学技士標準テキスト (金原出版)						
	第2種ME技術実力検定試験全問解説 (秀潤社)						
評価方法	筆記試験						

	教務主任	学科長	担任
	